



新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) と女性への暴力 保健分野・システムに何ができるか

2020年4月7日版

原文 (英語) :

COVID-19 and violence against women

What the health sector/system can do

7 April 2020

<https://www.who.int/publications-detail/covid-19-and-violence-against-women>

女性に対する暴力は、依然として、緊急事態中下における世界の公衆衛生と女性の健康の大きな脅威である

- 女性に対する暴力が非常に蔓延している。最も一般的な暴力の形態は、親密なパートナーからの暴力である。
 - 世界的に見ても、3人に1人の女性が生涯に1度は、親密なパートナーからの身体的、および / あるいは性的暴力、または加害者からの性的暴力を経験している。そのほとんどが親密なパートナーからの暴力である。
- 女性に対する暴力は、感染症の流行を含むあらゆる種類の緊急事態の際に増加する傾向にある。高齢の女性や障害のある女性はリスクやニーズが増える可能性がある。避難民、難民、紛争地域に住む女性は特に脆弱である。
- データは少ないものの、中国、英国、米国などからの報告では、COVID-19の流行が始まって以来、ドメスティック・バイオレンスの事例が増加していることが示唆されている。^{1, 2}
 - 湖北省景州市の警察署に通報されたドメスティック・バイオレンス事件の件数は、2020年2月に前年同期比で3倍に増加した。³
- 暴力、特に親密なパートナーによる暴力やドメスティック・バイオレンスが女性とその子どもたちに与える健康への影響は甚大である。女性に対する暴力は、性感染症、HIV、計画外の妊娠など、怪我や深刻な肉体的、精神的、性的健康問題、そして妊娠・出産に関わる問題を引き起こす可能性がある。

¹ Melissa Godin, "As Cities Around the World Go on Lockdown, Victims of Domestic Violence Look for a Way Out," *Time*, March 18, 2020, <https://time.com/5803887/coronavirus-domestic-violence-victims/>

² Women's Aid UK, "The Impact of COVID-19 on Women and Children Experiencing Domestic Abuse, and the Life-Saving Services that Support Them," March 17, 2020, <https://www.womensaid.org.uk/the-impact-of-covid-19-on-women-and-children-experiencing-domestic-abuse-and-the-life-saving-services-that-support-them/>

³ Bethany Allen-Ebrahimian "China's Domestic Violence Epidemic," *Axios*, March 7, 2020, <https://www.axios.com/china-domestic-violence-coronavirus-quarantine-7b00c3ba-35bc-4d16-afdd-b76ecfb28882.html>.



COVID-19が女性の暴力のリスクをどのように悪化させるか

- ストレス、社会的・保護的ネットワークの崩壊、サービスへのアクセスの低下は、すべて女性の暴力のリスクを悪化させる可能性がある。
- 距離を置くための措置がとられ、人々が家に留まることが推奨されるようになると、親密なパートナーからの暴力のリスクが高まる可能性がある。例えば：
 - 家族のメンバーが親密に接する時間が長くなるにつれて、家族がさらなるストレスや経済的または失業の可能性に対処するようになるにつれて、虐待的な関係にある女性とその子供が暴力にさらされる可能性は劇的に高まる。
 - 女性は、暴力に対する支援や保護を提供してくれる家族や友人との接触が少ないかもしれない。
 - このパンデミックの間に増えたケアワークは女性が負担している。学校閉鎖は、この負担をさらに悪化させ、彼女らにさらなるストレスを与えている。
 - 生活や生計を立てる能力の崩壊は、女性（その多くが非正規の賃金労働者）を含め、人々の基本的なニーズやサービスへのアクセスを低下させ、家族へのストレスを増大させ、争いや暴力を悪化させる可能性がある。資源が乏しくなるにつれ、女性は経済的虐待を経験するリスクが高まるかもしれない。⁴
 - 虐待の加害者はパートナーに対する権力と支配を行使するために、COVID-19による制限を利用して、公式または非公式なネットワークからのサービス、援助、および心理社会的支援へのアクセスをさらに減少させることがある。
 - 加害者は石鹸や手指消毒剤などの必要なものへのアクセスを制限するかもしれない。⁵
 - 加害者は病気についての誤った情報を広めたり、パートナーに汚名を着せたりすることで、支配力を発揮することがあるかもしれない。⁵
- 暴力を受けている女性を含む、重要な性と生殖に関する保健サービスへのアクセスは、より限定的になる可能性が高い。
- ホットライン、危機管理センター、シェルター、法律扶助、保護サービスなどの他のサービスも縮小され、虐待関係にある女性が持っているかもしれない数少ない援助リソースへのアクセスがさらに減少する可能性がある。

**現在の COVID-19 の危機の中で、
女性とその子供たちが直面する暴力のリスクは無視できない。**

⁴ Jhumka Gupta, "What does coronavirus mean for violence against women?," *Women's Media Centre*, March 19, 2020, <https://womensmediacenter.com/news-features/what-does-coronavirus-mean-for-violence-against-women>

⁵ National Domestic Violence Hotline, "Staying Safe During COVID-19," *National Domestic Violence Hotline*, March 13, 2020, <https://www.thehotline.org/2020/03/13/staying-safe-during-covid-19/>



保健システムは、暴力を経験した女性へのサービスを COVID-19 の流行期間中も確実に利用可能にする重要な役割を担っている。

COVID-19 は感染者をケアする医療従事者と保健システムに多大な負担をかけているが、この状況下でも女性や子どもへの暴力の影響を軽減するのに役立つことがある。

- COVID-19 の対応に関わるすべての重要関係者は、身体的な距離の取り方、自宅待機、その他の措置が、暴力を受ける女性とその子どもに与える潜在的な可能性に対する意識を高める必要がある。
- 多くの環境で、保健医療従事者は女性が大半を占めており、家庭や職場での暴力のリスクの可能性もある。後者は、保健医療システムがストレス状況下の場合に悪化する可能性がある深刻な問題であり、健康管理者や施設管理者は、医療従事者の安全に対処するための計画を持つ必要がある。COVID-19 に対応する最前線の医療提供者は、差別や偏見、孤立、社会的追放を経験する可能性があります。心理社会的支援、業績に基づかない報酬、追加の交通費、育児支援のための規定を計画すべきである。⁶

COVID-19 対応中の女性に対する暴力に対処するためにできること

COVID-19 のパンデミックは、最前線の医療従事者を含む保健システムに多大な負担をかけているが、女性と子どもへの暴力の影響を軽減することに役立つ事柄がある。



政府と政策立案者は、女性に対する暴力に対処するために不可欠なサービスを COVID-19 の準備・対応計画に盛り込み、資金を提供し、物理的な距離を保つための対策の中で、それらを利用できるようにする方法を明らかにしなければならない。



保健施設は、営業時間、連絡先の詳細、遠隔地でサービスを提供できるかどうかなど、地域で利用できるサービス（ホットライン、シェルター、レイプ危機センター、カウンセリングなど）についての情報を特定して提供し、紹介リンクを確立すべきである。



医療提供者は、女性に対する暴力がもたらすリスクと健康への影響を認識する必要がある。第一線でのサポートや医療を提供することで、暴力について打ち明けた女性を助けることができる。一次的な支援には、共感的にかつ自分の判断を入れずに話を聞くこと、ニーズや懸念事項を尋ねること、暴力を経験した人の経験や感情を認めること、安全性を高めること、サバイバーを支援サービスにつなげることなどが含まれる。女性に対する暴力に安全に対処するためのモバイルヘルスと遠隔医療の利用は、早急に検討されなければならない。



人道的対応組織は、暴力を受けた女性とその子どもに対するサービスを COVID-19 対応計画に盛り込み、女性に対する暴力の報告事例に関するデータを収集する必要があります。

⁶ <https://www.georgeinstitute.org.in/frontline-health-workers-in-covid-19-prevention-and-control-rapid-evidence-synthesis>



コミュニティのメンバーは、このパンデミックの間、女性に対する暴力のリスクが高まること、暴力を受ける女性と連絡を取り合い支援する必要があること、暴力を経験した人のための支援が受けられる場所についての情報を得る必要があることを知らされるべきである。家庭内に虐待者がいる場合も、その虐待を受けている女性と繋がることは安全な事であるとコミュニティのメンバーに保証することが重要である。



暴力を経験している女性は、家族や友人に支援を求めたり、ホットラインを通じて支援を求めたり、地域のサービスを探したりすることが役に立つと考える可能性がある。また、暴力がエスカレートした場合の安全確保の計画を持っておくことが有用だと考える可能性がある。これには、安全のためにすぐに家を出る必要がある場合に、近所の人、友人、親戚を持つことと、シェルターを知っていることが含まれる。

自身や家族が暴力を受けている場合の、 自宅でのストレスへの対処の注意点と取るべき行動：

- 社会的隔離、隔離、距離を置くことは、自身や家族の心理的な健やかさに影響を与えることを認識する。
- できるだけストレスの原因となるものを減らす：
 - 信頼できる情報源に情報を求め、ニュースに接触する時間を短縮する（1時間に1回ではなく、1日に1~2回）。
 - 家族や友人に電話やメール、テキストなどで支援を求める。
 - 日々の生活習慣を維持し、運動や睡眠の時間を作る努力をする。
 - ストレスフルな思考や感情を和らげるために、リラクゼーションエクササイズ（例：ゆっくりとした呼吸、瞑想、段階的な筋弛緩、グラウンディングエクササイズ）を行う。
 - 過去の逆境に対して役に立った行動をやってみる。
- 暴力を経験している女性に役立つ可能性がある事柄：
 - ストレスに対処するだけでなく、現実的な支援（食事や育児など）をしてくれる家族や友人に連絡を取る。
 - 暴力がひどくなったときのために、自身や子どもの安全確保の計画を立てること。これには、近所の人、友人、家族など、助けを求めたりすることができる人の連絡先の電話番号を控えておくこと、すぐに家を出る必要がある場合に、重要な書類やお金、個人的に大切なものにアクセスできるようにしておくこと、家を出て助けを得る方法（交通手段、場所など）を計画しておくことなどが含まれる。
 - 女性に対する暴力に関するホットライン、ソーシャルワーカー、児童保護、最寄りの警察署、アクセス可能なシェルターや支援サービスに関する情報を持つておくこと。ただし、パートナーや家族がこの情報を見つけられないように、目立たないようにする。



女性に対する暴力に関する WHO の情報源

- 親密なパートナーからの暴力や性暴力を受けた女性の健康管理
<https://www.who.int/reproductivehealth/publications/violence/vaw-clinical-handbook/en/>
- 親密なパートナーからの暴力や性暴力を受ける女性のための保健システムの強化： 健康管理者のマニュアル
<https://www.who.int/reproductivehealth/publications/violence/vaw-health-systems-manual/en/>
- 暴力を受けた女性の介護 医療従事者を訓練するための WHO のカリキュラム
<https://www.who.int/reproductivehealth/publications/caring-for-women-subject-to-violence/en/>
- レイプおよび親密なパートナーからの暴力のサバイバーの臨床管理。人道的環境で使用するためのプロトコルの開発
<https://www.who.int/reproductivehealth/publications/rape-survivors-humanitarian-settings/en/>
- 女性に対する暴力のインフォグラフィック
https://www.who.int/reproductivehealth/publications/violence/VAW_infographics/en/
- 女性に対する暴力：重要な事実
<https://www.who.int/en/news-room/fact-sheets/detail/violence-against-women>
- 女性への暴力防止に関する取り組みへのさらなる情報はこちらをご覧ください：
<https://www.who.int/reproductivehealth/topics/violence/en/>

WHO/SRH/20.04 © World Health Organization 2020.

Some rights reserved. This work is available under the [CC BY-NC-SA 3.0 IGO](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/3.0/) licence.